

# EIZO(株) 本社工場 村田機械(株) 加賀工場

◆能登半島地震からの復興、世界に誇る技術と品質に学ぶ

## 開催スケジュール

日時：2024年10月4日（金曜日） 09:30～17:00

研修先：①EIZO(株) 本社工場（石川県白山市）、②村田機械(株) 加賀工場（同加賀市）

EIZO(株)および村田機械(株)の各工場は、石川県の能登半島に位置しています。両社ともに2024年元旦に発生した能登半島大地震からの急速な復興を遂げ、世界をリードするモノづくりを続けています。

当日は、9月に起こった能登半島豪雨の影響が残る大雨の中で1日コースを敢行しましたが、18名の方に参加いただきました。

## 【EIZO(株) 本社工場

「人に優しい設備制御とロボット・AIによる調整・検査作業の協創」

製品：液晶モニター、映像システム機器

午前中は、EIZO(株)の本社工場を訪問しました。県内にある3か所の工場の中で最も被害が甚大であった七尾工場の地震発生から復旧までの様子を説明していただきました。本社工場の見学と合わせて、働いている皆さんが工場を大切にしている想いを感じることができました。予定にはありませんでしたが、役員からの丁寧なご紹介で、出席者の皆さんから復旧に関する質問が飛び交いました。



EIZO(株) 本社工場

## 【村田機械(株) 加賀工場

「モノづくりを進化させ続け、絶え間ない生産革新を展開」

製品：紡績機械の自動ワインダー、VORTEX精紡機

午後は、村田機械(株)の加賀工場を訪れました。100%の受注生産の中で、「セル生産方式」「1個流し」「多品種混流生産」をベースに、トヨタ生産方式のカイゼンを通じて小集団活動を継続している現場を拝見しました。働いている一人一人が積極的に知恵を出している姿を見て、参加者の皆さんも意見交換会を通じた発表の場で「ぜひこの精神を持ち帰りたい」と感想を述べていました。特に印象深かったのは、工場長をはじめ、参加者を迎えてくれた多くの皆さんの間に役職の壁を感じなかったことです。「ぜひまた」との言葉を胸に、再訪したいと考えております。



村田機械(株)の自主研の様子